

銀河の妖精が 100円 で枕営業!!!

ニヤニヤ
ニヤニヤ

減多に
減多に
んぞかへらねッ!



この物語はフィクションです、
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
この作品は犯罪を教唆するものではありません。
まねをしないで下さい

この作品は、
多々、多岐にわたる性的表現があるため、
18歳未満の方、それ以上であつても、
空想と現実の区別が付かない方など、
誤った解釈をする恐れのある方の使用を禁止します。

当サークル作品において、
未成年設定のキャラは存在しません。
未成年の様に見えるキャラも、
未成年風に外観を整えただけであり設定上成人です。

「ロリ」「少女」「女の子」などの
言葉を使用するにあつては、
年齢的な状態を指すのではなく、
形容的な表現として使っています！

どうも

アタシが誰か
分かるわよね？

この度は
Gレコーズにご寄付いただき

ありがとうございます

寄付はワンコインだけだった？

いいのよ別に
アタシはアナタに

逢いに来たの！



寄付を下された方には

お礼をしまして

まわってるのよ



このツアー

アナタがスタートよ

のののの？

こんなサービス

減多にしないんだからね？

ほくら

正真正銘

銀河の妖精のオ○ンコよ

綺麗でしょ？

こんなに広げて見せちゃうの

初めてなんだからね



あっ…

なに もう こんなに硬くして

アタシのオ◯ンコ見てるだけで

たまんなく

なっっちゃったの？

嬉しいからサービスしちゃう



はっ...

あっ...あふひっ...

んっ...

ああっ...

アナタのがっ...

ふああっ



もう…

アタシにぶっかけるなんて
アナタが初めてよ

そんなに我慢できなかつたの？

まあ、アタシを前にして我慢なんて
できないだろうけど





アッアッ

アッアッアッ

アッ...

アッ...アッ

アッ...アッ



ほお？ひほひひほはほへ

(どう？気持ちいいわよね)

ほほあはひほほふひはんはははひほひひひはへるはほへ

(このアタシのお口なんだから 気持ちいいに決まってるわよね)

じゅるっ

じゅっぴいいはほ

(いいわよ)

ずちゅっ

はひははこ

(誰) (誰) (誰)

ちゅうううう

はははははふひのへんふふへほへはへふ

(アナタの熱いの) (全部受け止めてあげる)

あっ…

うあっ…

お口の中

アナタのズラッぱら…

あっ…

いんちき…

嬉し…



あゝ...

はふ...

なんか...

アタシも気持ち良くなっ
てきちゃった...



アタシの御口と舌
気持ち良かった？

もちろんです
良かったわよね？

じゃあ次は

私の下の御口の方も

サービスしちゃうわよ

〇〇？

ナイショだからね？



ほら見なさい アタシのアソコ綺麗でしょ？

私の体は天然なんだからね

それでこんなに綺麗なんだから凄いでしょ？



アタシの尻に敷かれて
アタシの綺麗なアソコ見せ付けられて嬉しいでしょ？

…アタシもね…

アナタに見てもらえると

なんだか嬉しくて濡れちゃうの…

あら…さっき出したばかりなのにもう元気じゃない

やっぱりアタシの体が好きなのね

かわいいお

アタシのアソコに擦り付けてあげる

どう？柔らかかくて気持ちいいでしょ？

アタタのも硬くて…熱くて…



あ… 擦れて…

もう！そんなに暴れないで

え？アタシが動いてる？

そんなわけないでしょ

うあ…ああ

ん…はっあ…

んっあああ…

あ…アナタの…硬くなってきたわよ？

あ…びりびりして…また出ちゃうの？

いっおよ…

ん…アナタの精液…出すとこ見せて…



あっ…

あっっ…

あっ…熱い…

くあっ…ああっ

精液… アナタの精液が…

ふあああっ

こんなに…

あ…んん…



あっ…はっ…こんなに出しちゃって

せっかくさっさきの拭いたのに

またぐちゃぐちゃじゃなの

え？…別に…

うるさいわね！



イってなんかいいわよ！

おもらしも潮も吹いてない…わよ…

その…なんていうか…アタシ…

我慢できなく…なってきた…かな…

なんだか…アタシのアソコも

アタタの欲しがって涎垂らしちやってる

入れたいんでしょ？

入れたいのよね？

アタシは…別に…

アタタは入れたいのよね？

いいわよ？サービスしちゃうアタタの入れて！



あっ…アタタの…まだこんなに

我慢できないんでしょ？

いいのよ？

…アタシは…別に…

我慢できないのよね？

ほら さっさと入れちゃいなさい

アタシの気が変わらない内にね



あっ！ そんなっうあっ…いきなりッ

バカ！ そんなにしたらっ… はあっ

んんっ

だめ…だってばあ…

あっ…あっっ…

もう！ いいわ 許してあげるから

うっ…くあっ

アナタの好きなようにっ

いっばい突き上げて

ああっ

あああっ



はっ…あっ…

アナタの…アタシの中で…
びくびくしててるおよ?

んっ…はあっ

それに

どんどん硬くなってきてる

んんっ…ふあっ

あっ…

出したいのね?

このアタシの中に精液を注ぎたいのね?

いっおよ出してっ…アタシの中に…

いっばい…アナタの熱いの

あっっ…くあっ…

あああっ

注いでちょうだいっ



ああああっ…

あっ…っ…

アナタの…あっ…

お腹の中…溶けちゃう…



んんっ…っ…

あっ…

中で…びゅくびゅく…

あああっ…くあっ



は……う……

ふぁ……あっ

あ……あぁっ……

お腹の中……熱くて……

いっとなにこぼして……
いっとなに溢れてるのに……

ん……っ

まだお腹の中熱い……

いい？よく聞きなさい

こんなサービス減多にしないのよ？

というか、このツアーはアナタが最初なの…

その…

最初で最後だけと…



わかってる？

アナタだけの特別サービスなんだからね？

その…なんていうか…

アナタだけマスコが重要なのよ？

…えっと…つまり、そういう事だから！

また我慢できなくなったら…

呼びなさいよ!!!

まったくもう…

アナタが最初って
言ったわよね？

こんなに出しちゃって

体中アナタの精液で
ぐちゃぐちゃじゃないの

まあいいわ

アナタだから
許してあげるのよ？

本当にこんなサービス
減多にしないんだからねッ